

2016 年、今年の火星は見逃せない！

# 「火星接近 2016 ～謎多き赤い惑星～」

太陽系第4惑星の火星は、地球に2年2ヶ月ごとに接近します。今年、5月31日に最接近し、夜空でとても目立つようになります。その夜空をお楽しみいただくのにぴったりの番組です。

火星には古くから人々の関心が向けられていました。古くは火星の赤い色が不吉なものだとされ、戦争の神の名前「アレス」と呼ばれていました。また、100年ほど前には火星人が住んでいるとされたこともありました。

1970年代のアメリカの探査機「バイキング」から、現在も探査をしている「キュリオシティ」まで、多くの探査機が着陸探査をしています。火星人はおろか、微生物すら見つかりません。しかし、かつて水が流れた跡が見つかるなど、今でも人々の関心が向けられる惑星です。

今回の番組では、デジタルプラネタリウムにより火星接近の様子を再現。また、探査機が撮影した最新の火星の姿を23メートルのドームでダイナミックにお楽しみいただけます。



火星探査機「キュリオシティ」の自撮り ©NASA

## 【上映スケジュール】

		11:00	12:10	13:30	14:40	15:50
5月10日(火) ～6月3日(金)  5/14(土) 15(日) 21(土)を除く	平日	団体のご利用	※ おためしタイム 約10分(無料)	団体のご利用	プラネタリウム 火星接近2016 ～謎多き赤い惑星～	全天周映画 富士の星暦 同時上映 アースシンフォニー
	土曜	こどもプラネタリウム リーベルタース 天文台だより ～春の星座の物語～		プラネタリウム 火星接近2016 ～謎多き赤い惑星～	全天周映画 富士の星暦 同時上映 アースシンフォニー	プラネタリウム 春の 星空模様
	日曜					
6月14日(火) ～7月10日(日)  6/28(火) 29(水) を除く	平日	団体のご利用	※ おためしタイム 約10分(無料)	団体のご利用	プラネタリウム 火星接近2016 ～謎多き赤い惑星～	全天周映画 富士の星暦 同時上映 アースシンフォニー
	土曜	こどもプラネタリウム リーベルタース 天文台だより ～夏の星座の物語～		プラネタリウム 火星接近2016 ～謎多き赤い惑星～	全天周映画 富士の星暦 同時上映 アースシンフォニー	プラネタリウム 夏の 星空模様
	日曜					

会場 相模原市立博物館  
定員 各回 210 人  
観覧料 500 円 (4 歳～中学生は 200 円、65 歳以上の方は 250 円)  
団体予約や減免料金でのご観覧をご希望の方は、  
お問い合わせください。  
※「おためしタイム」(約 10 分間) は無料です。

5月14日(土)、15日(日)、21日(土)は別スケジュールとなります。ご注意ください。  
6月28日(火)、29日(水)は機器点検のため休映となります。ご注意ください。

問い合わせ先  
相模原市立博物館  
電話 042-750-8030